

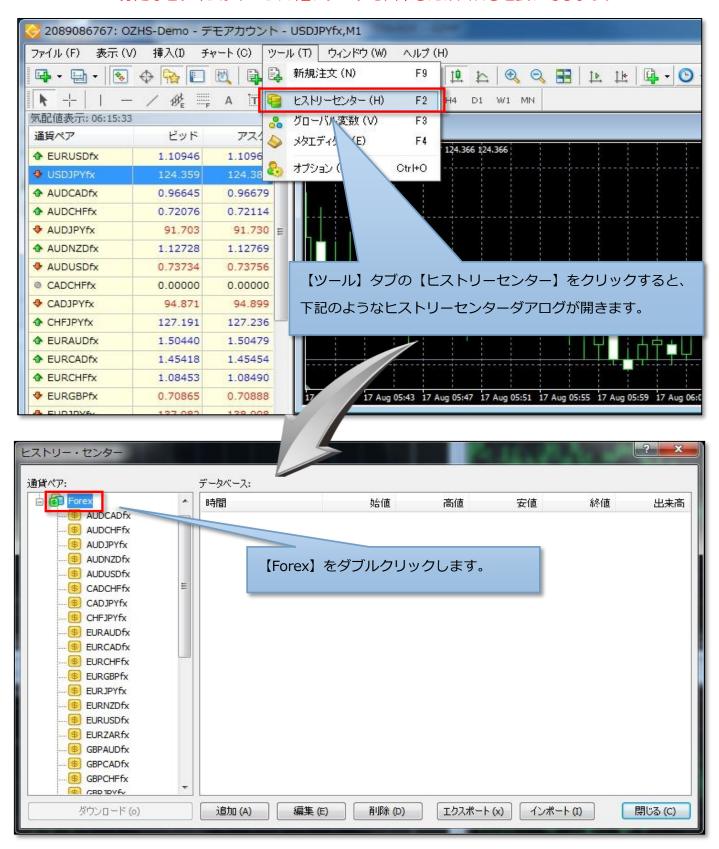
MT4 バックテストで優位性を図る

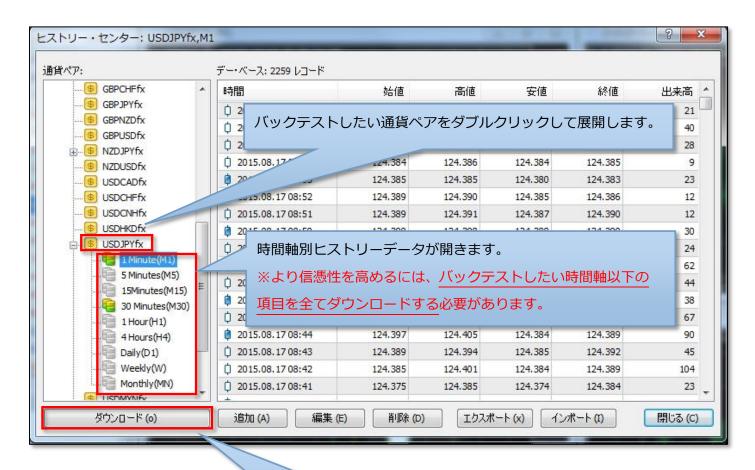


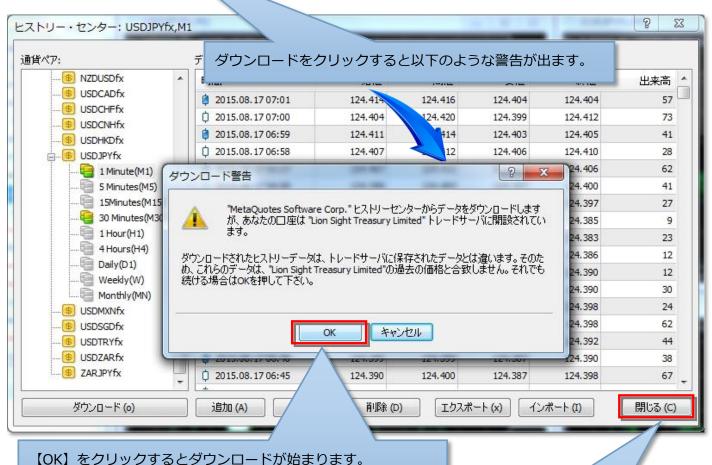
バックテストで優位性を図る

>>バックテストの準備とその方法 < <

バックテストの前に、Meta Trader4 へ為替ヒストリカルデータを入れる必要があります。 バックテスト対象の時間軸データのみ入れても実行可能ですが、その結果の信憑性が損なわれます。 1分足などタイムフレームの短いデータも出来るだけ入れると良いでしょう。







初めてダウンロードする時は、数分かかる場合がございます。

ダウンロード完了まで暫くお待ち下さい。

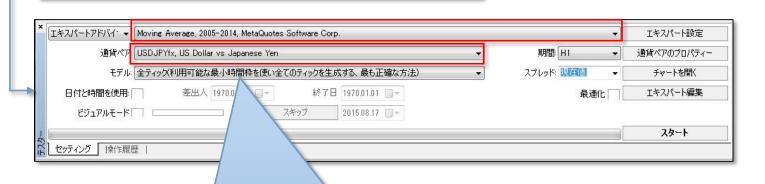
必要なデータを全てダウンロードしたら【閉じる】をクリックします。

次にダウンロードしたデータを使ってバックテストを実行します。

※バックテストしたいシステムプログラムが MT4 内に無い場合は実行できません



ターミナルウィンドウの下に【テスター】ウィンドウが開きます。



【エキスパートアドバイザー】コンボボックスを選択します。

MT4内のシステムプログラム名がリスト表示されます。

【通貨ペア】ヒストリーデータをダウンロードした通貨ペアを選択します。

【日付と時間を使用】にチェックを入れます。

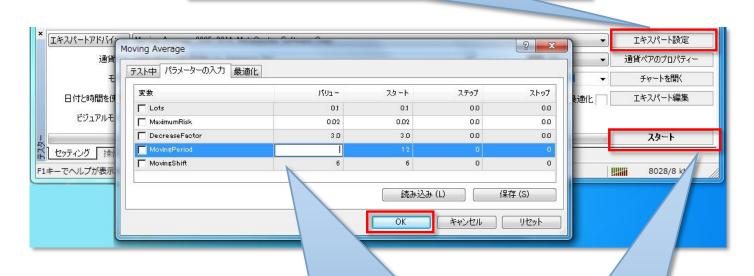
時間軸を変更したい場合は【期間】で変更します。



バックテスト開始日を選択します。

バックテスト終了日を選択します。

システムパラメーターが存在し、任意で設定したい場合は、 【エキスパート設定】をクリックします。



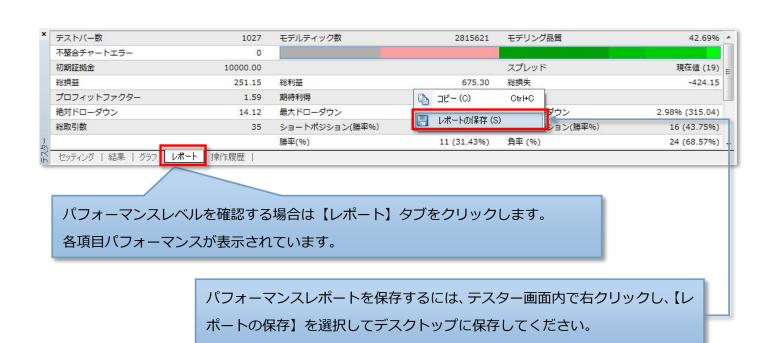
パラメーターを任意で変更でして、【OK】ボタンをクリックします。

全ての設定が終わったら【スタート】ボタンをクリックします。

バックテストの完了まで数十秒かかります。期間によっては数分かかります。

×			
エキスパートアドバイ・ Moving Average, 2005-2014, MetaQuotes Software Corp.	- 10	932	▼ エキスパート設定
通貨ペア: USDJPYfx, US Dollar vs Japanese Yen	*	期間: H1	→ 通貨ペアのプロパティー
モデル 全ティック(利用可能な最小時間枠を使い全てのティックを生成する、最も正確な方法)	*	スプレッド: 現在値	チャートを開く
日付と時間を使用: ▼		最適化	エキスパート編集
ビジュアルモード			
			ストップ
Y			
F1キーでヘルプが表示されます Default			8275/8 kb
バーの色が全て変わったららテスト完了です。			10477 10309 10141
₩	1 1		9973
0 1 3 4 5 6 7 9 10 11 12 13 15 16 17 18 20 21	22 23 24 26	27 28 29	30 32 33 34
セッティング 結果 <mark>グラフ </mark> レポート 操作履歴			
1キーでヘルプが表示されます 「fault	The state of the s	The state of the s	8355/8 kb
資産曲線を確認する場合は【グラフ】タブをクリックします	-		

バックテストしたシステムで運用した場合の資産曲線が表示されます。



※パフォーマンスレポートの解説については、「パフォーマンスレポートの見方」を御覧ください。